

8月定例教育委員会 会議録

- 1 開催日 平成25年8月8日(木)
- 2 開催場所 教育委員室
- 3 出席した委員 神吉委員長、吉田委員、桃田委員、石堂教育長
- 4 欠席した委員 森委員
- 5 出席した職員 小田教育総務部長、松尾教育指導部長
大西教育総務部次長、諏訪教育指導部次長、
小林教育総務課長、西田学務課長、
坂根社会教育・スポーツ振興課長、
日浦学校教育課長、森山青少年育成課長、
石川教育研究所長、中塚教育総務課副課長

6 傍聴者 なし

7 議事の要旨

- 開会 午後1時58分
- 会議録署名委員指名のこと
神吉委員長、桃田委員に決定
- 7月定例教育委員会会議録報告承認のこと
(事務局より会議録朗読報告)
承認
- 会議公開の可否決定のこと
全ての議事を公開することに決定

(専決報告)

- 1 加古川市社会教育推進員の解職及び委嘱について
(教育指導部次長より説明)
承認

◎ 次期定例教育委員会予定日のこと

9月12日（木）午後2時～ 教育委員室で開催することに決定

○ 教育委員諸報告

〔神吉委員長より〕

(1) 平成25年度播磨東地区教育委員会連合会総会及び研修会について

8月1日（木）に明石市にて開催され、出席した。総会では、平成24年度の事業報告と決算報告、また、平成25年度の事業計画案及び予算案等についての協議があった。

研修会では、神戸大学大学院准教授の山下晃一氏により「教育委員会制度と教育」について講演があった。

委員： 市の教育行政を良くしていくために、加古川市教育委員会というチームとして、それぞれの立場で何ができるかを考えていくことの必要性を、研修会を通して改めて感じた。

教育委員、事務局がそれぞれ行っていることのひとつひとつが、学校を形作っていることを意識することが重要である。

委員： 地域みんなで考えて、子ども達を育てていくことが必要であると考える。

○ 教育長諸報告

(1) 加古川市議会の体制について

7月29日（月）に行われた第3回市議会（臨時会）にて、正副議長など役員の改選があった。

(2) 幹部職員の汚職事件調査特別委員会の廃止について

平成24年12月より議会で設置されていた幹部職員の汚職事件調査特別委員会が、調査を終えたことにより、平成25年の第3回市議会（臨時会）をもって廃止された。

(3) 再任用制度及び任期付職員制度の導入について

平成26年度より、現在の再雇用嘱託員制度に替わる再任用制度の導入、また、任期付職員制度の導入について、条例を整備し、9月議会へ提出すべく事務を進めているところである。

(4) 加古川養護学校の市外からの児童生徒の受入れについて

平成 22 年度からは、加古川養護学校への市外からの子どもの受入れを行っていないが、来年度より、当面の間は高砂市、稲美町、播磨町からの受入れを実施する。

なお、各自治体からの負担金等については今後検討していく。

○ 教育総務部長報告

(1) 市内中学生にかかる事案について

7月 17 日（水）、市内中学生が、対教師暴行容疑で逮捕される事案があった。

以上、1 件について報告。

○ 教育指導部長報告

(1) 教職員の不祥事にかかる事案について

7月 25 日（木）、市内小学校教諭が、窃盗容疑で逮捕される事案があった。26 日（金）に保護者会を開き、事件の経緯や、今後の学校運営方針について説明した。

委員： 教職に就くものとして、起こしてはならない重大な案件である。今後の学校運営について、教育委員会としてどのような対応をしていくのかを保護者や地域住民に対してしっかりと説明しなければならない。

事務局： 8月 21 日に開催する加古川市教職員研修会の講演において、教員としての自覚や倫理観の啓発についての内容を含めるとともに、各学校園においても職場倫理研修を実施し、職員のコンプライアンス意識の徹底を図っていく。

(2) 中学生の全国大会出場について

中学校部活動の全国大会が、東海地方で開催される。

現時点では、陸上競技、水泳等において、市内 7 校の生徒計 36 名の全国大会出場が決定している。

8月 12 日（月）、全国大会出場激励会を開催する。

(3) 加古川市教職員研修会の開催について

8月21日(水)13:30から、加古川市民会館大ホールで開催し、市内
学校園教職員約1,500名が参加対象となっている。

講師に弁護士の住田裕子氏を招き、「心、命を大切に」をテーマに講演
をいただく。

(4) 平成26年度使用義務教育諸学校教科用図書の採択について

小学校では、平成23年度と同一の教科書を、中学校では平成24年度
と同一の教科書を採択する。

(5) 「子どもの不登校を考えるつどい」の開催報告について

7月31日(水)、加古川市民会館小ホールで開催した。学校教職員の
ほか、保護者や民生児童委員等を含め、約190名の参加があった。

2部構成の前半は、「加古川市における学校不適應への取組」について
教育委員会事務局より報告し、後半は、福岡教育大学の山田洋平氏より、
「いじめや不登校、問題行動等の学校不適應に対する支援」をテーマに
講演をいただいた。

(6) 平成25年度小集団体験活動「アタック・ゴー」の実施状況について

7月12日・13日、志方西部乗馬倶楽部等で第2回を開催し、市内中学
校7校から、計20名の生徒が参加した。

(7) 第2回加古川市連合少年団オセロゲーム大会の実施結果について

7月20日(土)、青少年女性センターで開催した。

21の小学校区より322名の参加者があった。

(8) 家庭教育セミナーⅡ『オール1の落ちこぼれ、教師になる』の開催結果
について

7月20日(土)、アラベスクホールで開催し、宮本延春氏に講演をい
ただいた。

参加者300名の満足度は約95%超だった。

(9) 夏休み子ども将棋教室の開催について

8月5日(月)～8日(木)の4日間、61名の小中学生が、井上九段、
藤原七段と将棋を楽しんだ。

- (10) 人権フォーラム 2013 ～いのち輝くまち加古川～ の開催について
8月18日（日）14:00 から、加古川市民会館中ホールで開催する。みえ人権教育・啓発研究会代表の松村智広氏を講師に迎え、「あした元気になあれ」をテーマに講演をいただく。
- (11) 「第34回 はぐくみの旅」について
8月23日（金）、障がい児とその保護者が社会体験を通して、相互交流を図ることを目的に、市内学校園の子ども及び保護者約350名が、「京都水族館・梅小路蒸気機関車館」に行く予定である。
- (12) 「第23回 加古川市中学生海外派遣事業」について
8月5日（月）～8月17日（土）、姉妹都市であるニュージーランドのオークランド市に、市内の中学生を12名派遣しているところである。
- (13) お手紙事業「私からのメッセージ」の実施について
今年度で12年目の開催で、今年度は“わたしのええところ”をテーマにメッセージを募集している。
特に「おもい」が伝わる作品は、11月24日（日）開催の「若い夢フェスティバル」にて表彰する。

委員： 当事業の主催は。

事務局： 青少年団体連絡協議会であり、加古川市教育委員会より当該協議会へ委託している。

委員： チラシには、主催団体名や、例えば共催等、事業に対する市の立場を明記しておくべきであると考えている。

- (14) 加古川市成人式記念事業（社会貢献事業）の実施について
成人式を迎える新成人が社会貢献事業として、幼稚園で夏休みまたは始業式に行われている愛園作業・奉仕作業に参加する。
- (15) 学校園訪問の日程調整について
学校園訪問（後期）を9月17日（火）から実施する。

以上、15件について報告。

○ 閉 会 午後3時18分